

## 演習課題 ex03-1.c

1つの整数値をキーボードから入力し、その値を2倍した値を return 文で返すプログラム **ex03-1.c** を作成し、kiso2コマンドを用いて提出しなさい。

実行例：

```
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex03$ ./ex03-1
1
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex03$ echo $?
2
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex03$ ./ex03-1
0
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex03$ echo $?
0
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex03$ ./ex03-1
9
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex03$ echo $?
18
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex03$ ./ex03-1
-1
t180900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex03$ echo $?
254
```

`main()` 関数の戻り値が負になった場合、シェル(端末)上では負の戻り値を正しく表示することができません。これはC言語が負の整数を2の補数という表現で取り扱っているためです。2の補数については、1年後期の「情報処理の基礎」で取り扱っています。実行例で 254 が表示される理由(正しくは -2)は、`main()` 関数が2の補数表現で -2 を返す一方で、シェルは \$? に保持された値を8ビットの正の整数(0~255)として表現するためです。

From:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/> - **www-slab.math**

Permanent link:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/lecture/kiso2/ex/ex03-1.c?rev=1569212297>



Last update: **2019/09/23 13:18**